

指揮
下野竜也

Conductor
Tatsuya
Shimono

ヴァイオリン
豊嶋泰嗣

Violin
Yasusi
Toyoshima

©中倉 社志朗

2020. 7. 12 (日)

14:00 開演 [13:30 開場]

Sun. July 12, 2020 Start 14:00 (Open 13:30)

松江市総合文化センター

プラバホール

Matsue City general culture center Plover Hall

松江市西津田6丁目5番44号

〈入場券〉(全席指定・税込み)

一般: 3,300円(当日3,800円) 学生 1,500円(当日1,800円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象です。

〈チケット発売日〉

一般プレイガイド: 2020年3月15日(日)午前10時

広響事務局: 2020年3月16日(月)午前9時

〈プレイガイド〉

松江橋北	島根県民会館チケットコーナー(0852)22-5556 井上楽器店(0852)21-2918
松江橋南	プラバチケットコーナー(0852)27-6400 タカギ楽器店(0852)21-4509 今井書店 グループセンター店STUDIO WONDER(0852)20-8686
出雲	今井書店出雲店(0853)22-8181 大島屋楽器店(0853)63-3016
米子	らばん(0859)34-5767 アルテプラザ(0859)38-5127(配券のみの取り扱いとなります)
広島	広響事務局(082)532-3080[受付/平日9:00~17:20]

チケットぴあ/Pコード:176-945 ローソンチケット/Lコード:62890

ロッシニ

歌劇「アルジェのイタリア女」序曲

Rossini: L'italiana in Algeri, Overture

サン＝サーンス

ヴァイオリン協奏曲第3番ロ短調作品61

Saint-Saëns: Violin Concerto No.3 B minor Op.61

サン＝サーンス

交響曲第3番ハ短調作品78「オルガン」

Saint-Saëns: Symphony No.3 in C minor Op.78 "Organ"

オルガン:室住素子

Organ: Motoko Murozumi

主催/広島交響楽団松江公演開催実行委員会(松江市、松江商工会議所、公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)、株式会社山陰中央新報社、山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社エフエム山陰、株式会社電力サポート中国、カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、中国電力株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社)、公益社団法人広島交響楽協会
共催/NPO法人松江音楽協会
助成/公益財団法人こうざん島根文化振興財団
特別協賛/中国電力株式会社
協賛/カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社、島根電工株式会社
後援/島根県、島根県教育委員会、松江市教育委員会、松江市文化協会

※都合により出演者・プログラムなど内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

新日フィル、九州響、サイトウキネンに水戸室内と多くの楽団と良好な関係を築き、
ソロ活動にアンサンブルと多彩に活躍する豊嶋泰嗣。
下野竜也のサン＝サーンスは、プラバホールのオルガンの響きにも注目です。

指揮 下野竜也 Conductor Tatsuya Shimono



広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、シュトゥットガルト放送響、ロワール管、南西ドイツフィル、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台での活躍が目覚ましい。

2006年に読売日本交響楽団初代正指揮者に迎えられ、2013年4月から2017年3月まで同団の首席客演指揮者を務める。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督、2014年4月には京都市交響楽団常任客演指揮者に就任。2017年4月より同団常任首席客演指揮者(2020年3月まで)。

2002年出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授、東京藝術大学音楽学部指揮科非常勤講師。

太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

ヴァイオリン 豊嶋泰嗣 Violin Yasushi Toyosima

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者として演奏活動始める。

86年、大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。現在は新日本フィルのソロコンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスターをつとめている。またサイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管でもコンサートマスターを務めている。また、近年ではコルンゴルト、三善晃、パルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。

CDはボニー・キャニオンやオクタビアレコードからリリース。室内楽のCDも海外レーベルも含め多数リリースされている。

91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学および大学院講師。1719年製 アントニオ・ストラディバリウスを使用。



©中倉 杜志朗

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra



国際平和文化都市「広島」を本拠地とするプロオーケストラ広島響は、2017年4月から下野竜也が音楽総監督を、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者を務めている。2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めた秋山和慶は、2017年より終身名誉指揮者に就任した。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ <http://hirokkyo.or.jp/>

街に愛を灯す。

豊かな自然と人の温もりを愛する。

そんな愛を灯しつづけたい。

山があり、川があり、海があり、そして街がある。

そこに暮らすみんながもっと幸せになるように。



中国電力株式会社

<http://www.energia.co.jp/>